



公共事業効果事例集



福井県

交流拡大 道路改良事業



福井森田丸岡線 新九頭竜橋 (福井市)

【before】整備前



国道8号渋滞状況 (福井大橋)

【after】整備後



【効果】九頭竜川渡河部での渋滞緩和、嶺北北部地域の物流・交流の活性化

■九頭竜川渡河部の交通を分散し、朝夕を中心に発生している渋滞を緩和

■福井港丸岡インター連絡道路と一体的に整備し、嶺北北部地域におけるネットワークを形成することにより、物流・交流の活性化を図る。



新九頭竜橋の特徴

- ・新幹線と下部工を共有する構造とし、コスト縮減・工期短縮・周辺環境への負荷低減を図った
- ・新幹線と並走できるフルマラソン「ふくい桜マラソン」のコースの一部となり、新たなランドマークとして県民に親しまれている



交流拡大 道路改良事業



勝山インター線 (勝山市)

【before】整備前



【after】整備後

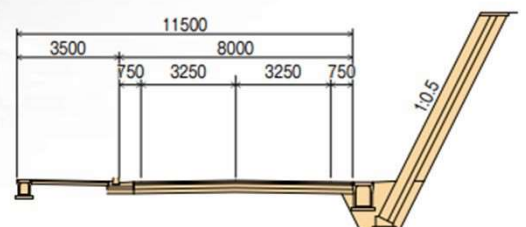
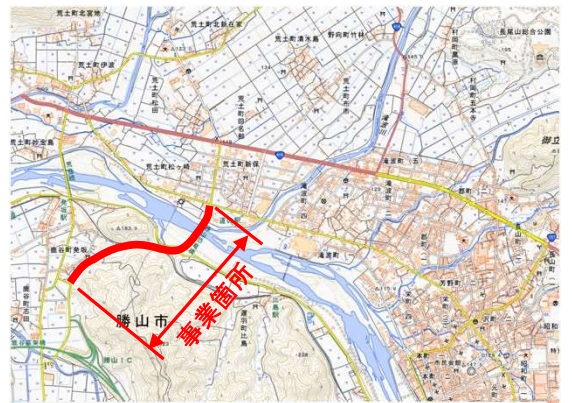


【効果】 中心市街地や主要観光地から勝山インターへのアクセスが向上

- えちぜん鉄道との立体交差化により
円滑で安全な交通を確保
- 県立恐竜博物館など主要観光地への来訪者が
増加し、観光の活性化に寄与

勝山恐竜橋の概要

橋長 264.5m
幅員 10.5~13.5m
形式 ポストテンション方式 5径間連続箱桁橋



交流拡大

道路改良事業



国道476号 西部アクセス (大野市)

【before】整備前



【after】整備後



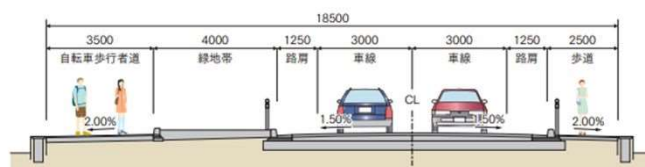
【効果】クランク解消により大野市中心部へのアクセス向上

- 福井市方面からは国道158号から直進可能となり、アクセスが向上
- 越前大野城などの主要観光地への来訪者が増加し、まちなかの活性化に寄与



景観への配慮

- ①地元住民と協議し、成山橋の主桁や高欄の色を景観に調和したダークブラウンを選定
- ②電線類を地中化し、越前大野城の景観が向上
- ③緑地帯にシバザクラなどを植栽し、ライトアップによる夜間景観の創出



交流拡大

道路改良事業



国道365号 梅浦バイパス (越前町)

【before】整備前



【after】整備後



【効果】丹南地域の東西道路ネットワークを強化し主要観光地へのアクセスが向上

- 道幅が広くカーブや坂道が緩やかになるため、**安全で快適な走行が可能**
- 越前海岸と北陸新幹線「越前たけふ駅」を結ぶ東西のネットワークを強化し、**観光誘客の促進**
地域産業の振興に寄与



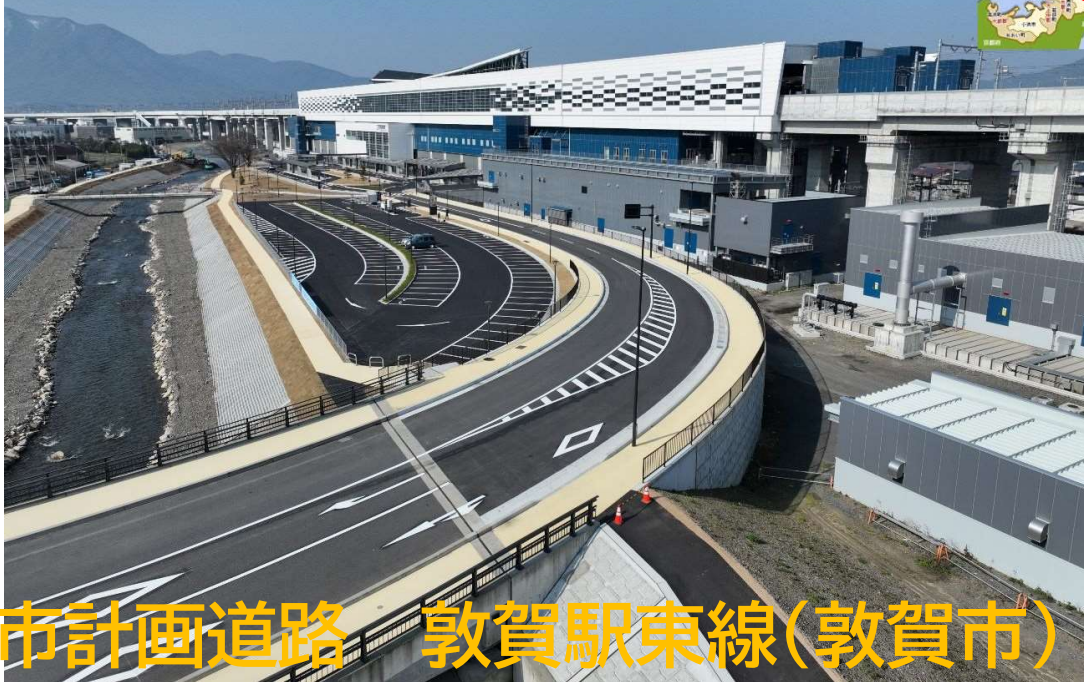
開通区間の特徴

開通区間は、山間部の急峻な地形であり、高低差が約55mと大きいため、**ループ形状**の道路にすることにより、緩やかな坂道となるように計画されています。



交流拡大

街路事業



都市計画道路 敦賀駅東線(敦賀市)

【before】整備前



【after】整備後



【効果】 アクセス道路の整備によりまちなかの活性化を図る

■北陸新幹線「敦賀駅」と国道8号バイパスを結ぶ道路が開通し、新幹線駅へのアクセスが向上

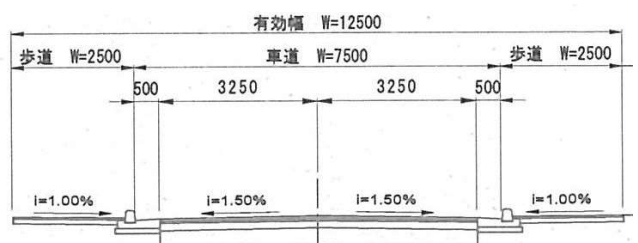
■新幹線駅からの観光ネットワーク等が形成され、まちなかの活性化に寄与



配慮事項

- ・関係機関(敦賀市)と調整し、歩道舗装は、駅前広場と合わせたクリーム色で統一
- ・照明柱や転落防止柵は景観に調和したダークグレーを選定

標準断面図



交流拡大 道路改良事業



常神三方線 (若狭町)

【before】整備前



【after】整備後



【効果】トンネルの整備により安全で円滑な交通を確保

- 急峻な崖地形を通る現道に替わり、トンネルを整備することにより、**円滑で安全な交通を確保**
- 三方五湖や常神半島の観光周遊ルートが形成され、**観光の活性化に寄与**

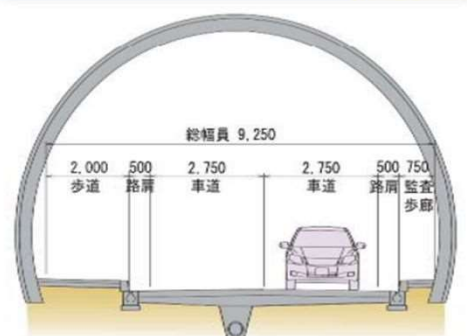


整備効果

土砂災害による通行止
幅員が狭い急カーブが連続



- 道路延長
約3 k m短縮
- 通行時間
約10分短縮
- 被災危険箇所の回避
安全の確保



安全・安心

交通安全施設等整備事業



国道476号(大野市)

【before】整備前



【after】整備後



【効果】歩道拡幅・無電柱化により安全で快適な通行空間を確保し、都市景観を向上

■歩道の拡幅や自転車専用通行帯設置により
歩行者の安全を確保

■無電柱化の実施により、都市景観の向上や
都市防災に寄与

配慮事項

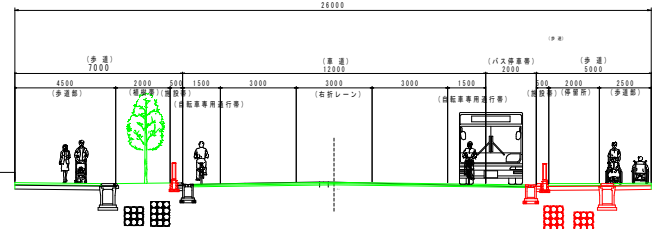
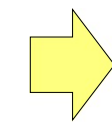
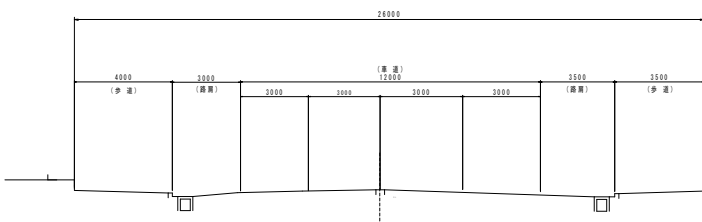
- ・地元住民と協議し、信号柱や車止めの色を景観に調和したダークブラウンを選定
- ・歩道の平板ブロックに透水性ブロックを採用することで、降雨時でも快適な歩行空間を創出



整備前

標準断面図

整備後



雪寒地域道路事業



主要地方道 福井金津線
(坂井市春江町藤鷲塚～坂井町上兵庫)

【before】整備前



圧雪により路面が凸凹

H30.2月

【after】整備後

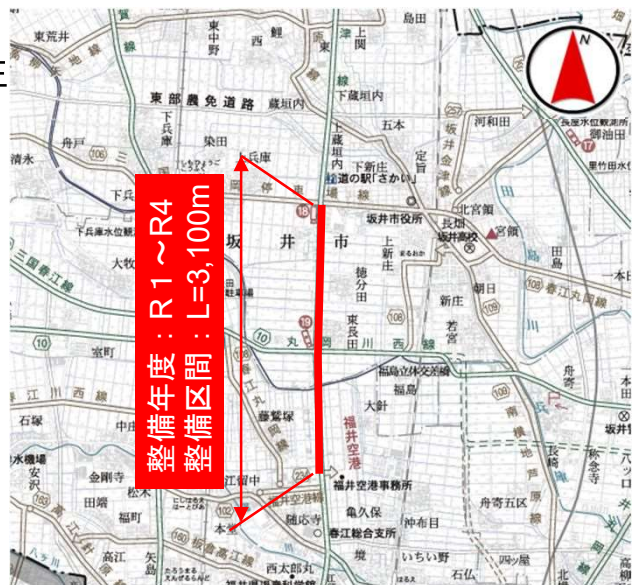
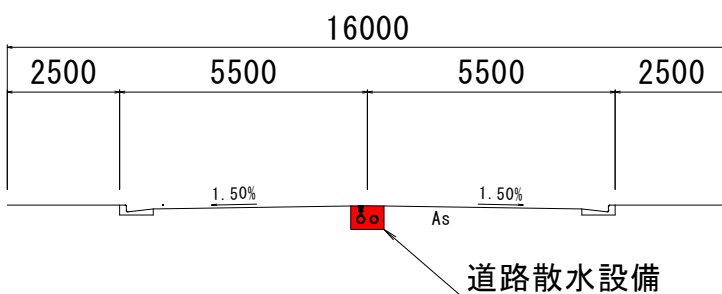


【効果】道路散水設備の整備により積雪時にも安全な路面状況を確認

■平成30年豪雨では圧雪によりスタック車両発生

■道路散水により路面の雪を溶かす設備を整備し、積雪時における安全な通行可能

標準横断面

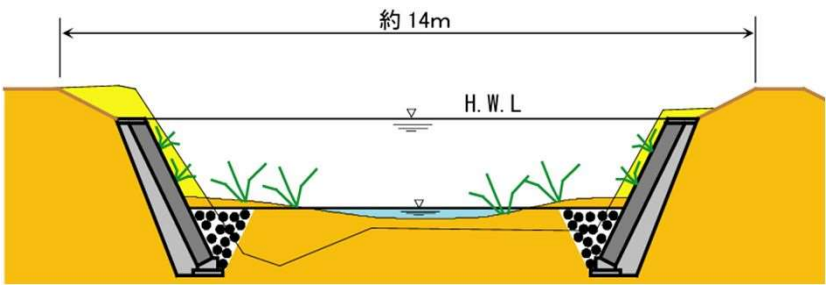


安全・安心

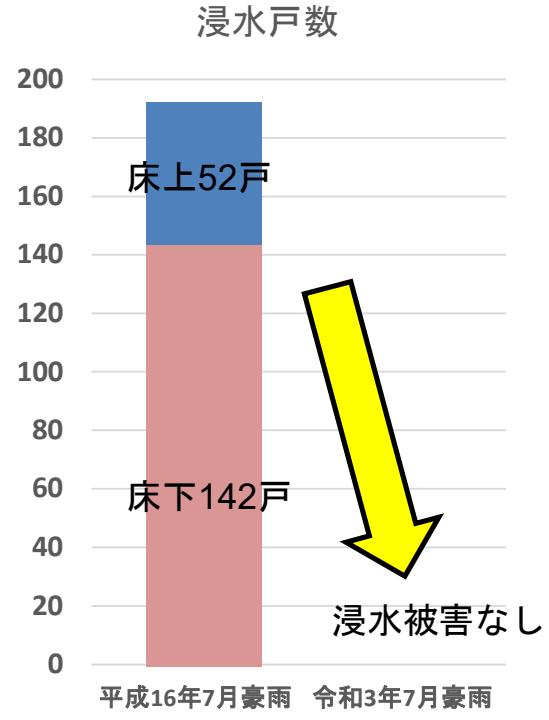
河川改修事業



【効果】 戦国時代の石積みを再現した改修を行い、景観との調和を図りながら家屋や遺跡等の浸水被害を防止



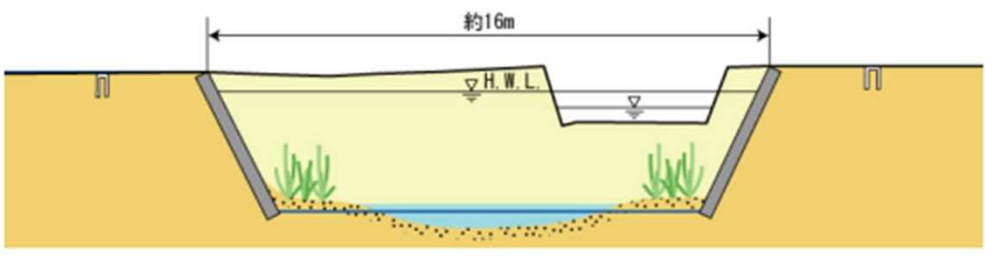
- 護岸工に40～100cmの巨石を利用した巨石積みにすることで、**景観に配慮**
- 史跡側の法面を緩い勾配とすることで、構造物が不要となり、**現存植生を保存**



河川改修事業

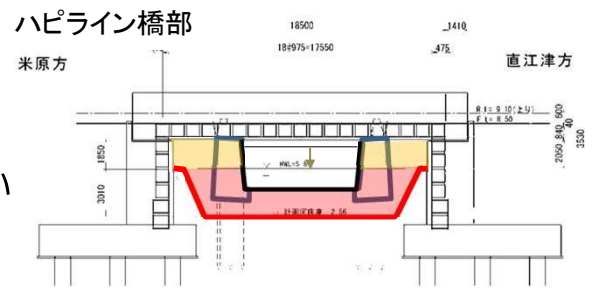


【効果】河道拡幅と河床掘削により河川断面が大きくなり、水位低減効果を発揮



■事業実施により、ハピライン橋地点において 2.1mの水位低減効果を発揮

■ハピライン橋の架替は、鉄道線路を迂回させない活線方式を採用し、ネック地点が解消



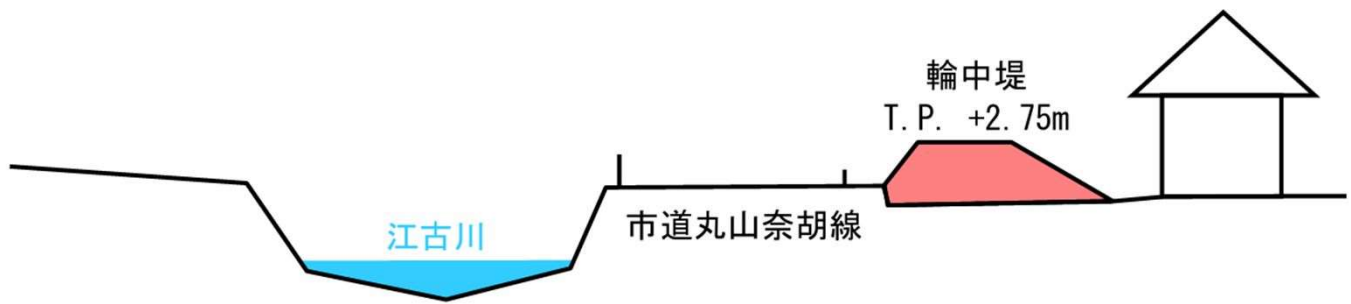
河川改修事業



江古川(小浜市)



【効果】 霞堤としての機能を維持しつつ、**輪中堤を整備することで家屋浸水被害を解消**



- 災害危険区域に指定し、建築物の立地規制により、**適正な土地利用を維持**
- 家屋への浸水を防止するために、家屋前面に堤防を整備する**輪中堤を県内で初採用**



改修前浸水状況(平成25年9月台風18号)

ダム事業



河内川ダム(若狭町)

【効果】洪水調節、流水の正常な機能の維持、農業用水、上水道、工業用水

- 洪水時には治水容量を使って水を貯め、下流に流れる水の量を減らすことで **河川の氾濫を防ぐ**
- ダム湖を利用した体験イベントなどの実施による **地域の活性化**

【before】ダム完成前



ダム完成前の浸水状況
(平成25年9月台風18号)

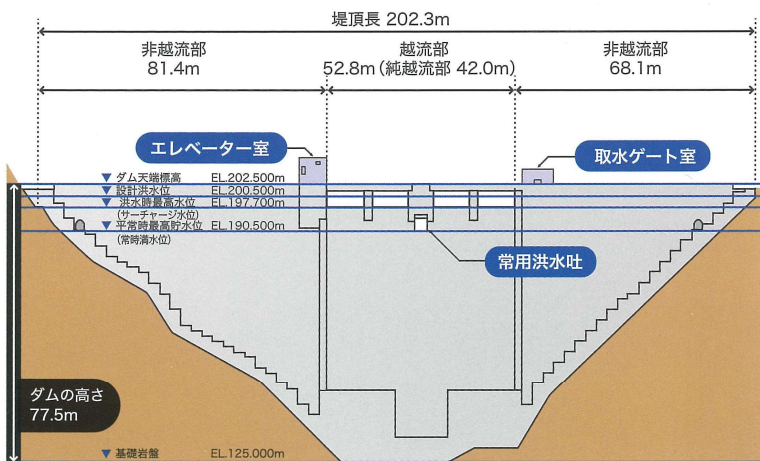
【after】ダム完成後



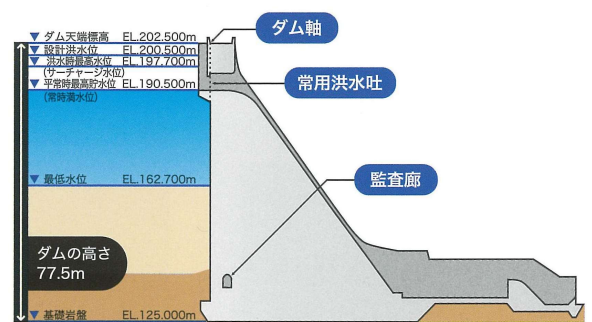
ダムのブルーライトアップを実施
(「水の週間」8月1日~7日)



ダム湖でのSUP体験
(山座熊川ホームページより)



EL = 標高 (Elevation Level)



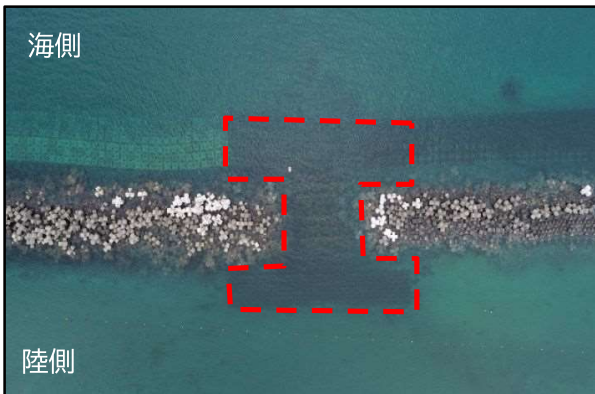
EL = 標高 (Elevation Level)

海岸浸食対策事業

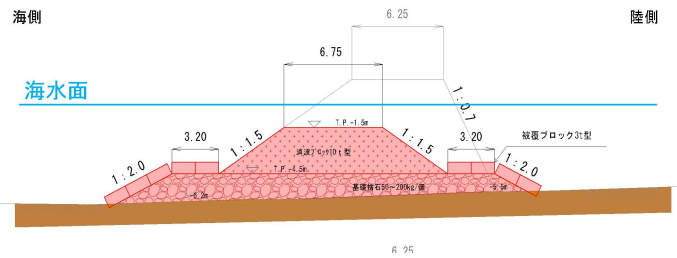


竹波海岸(美浜町)

対策状況



人工リーフ標準断面

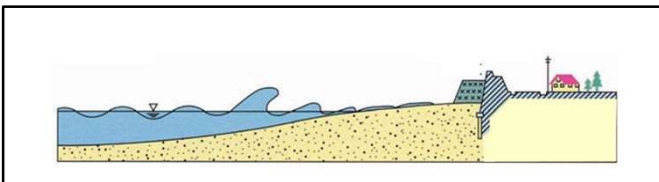


【効果】人工リーフの整備により、陸地への越波量が少なくなり、浸水面積減少

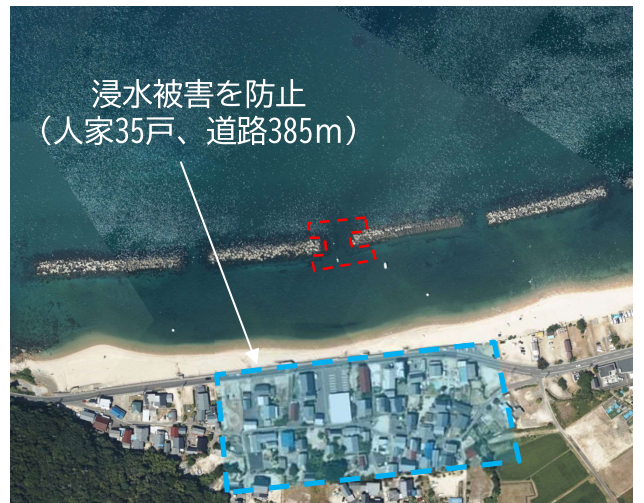
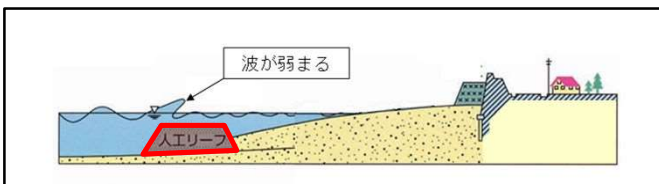
■事業実施により、**波高の低減効果**を発揮

■越波による**浸水被害を防止**

【before】対策前



【after】対策後



通常砂防事業



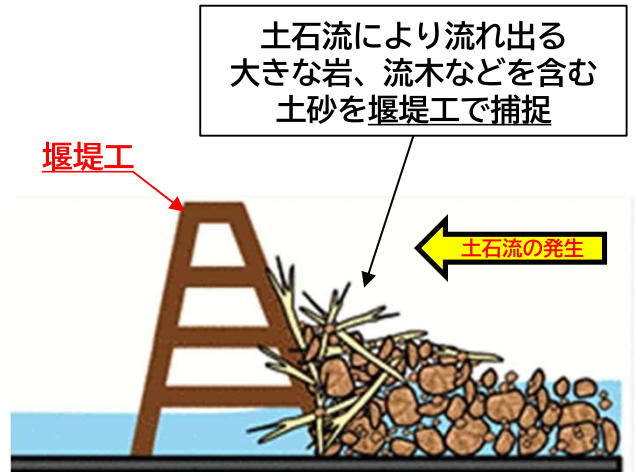
永平寺川支川(永平寺町)

【効果】堰堤の整備により、土石災害（土石流）から、いのちとくらしを守る

■事業実施により、溪流からの土石流を堰堤工で捕捉し、人家等を保全



土石災害から人家等を保全
(人家12戸、道路1.8km)



【before】対策前



平成10年8月
土石流出(一般国道364号)



【after】対策後



通常砂防事業

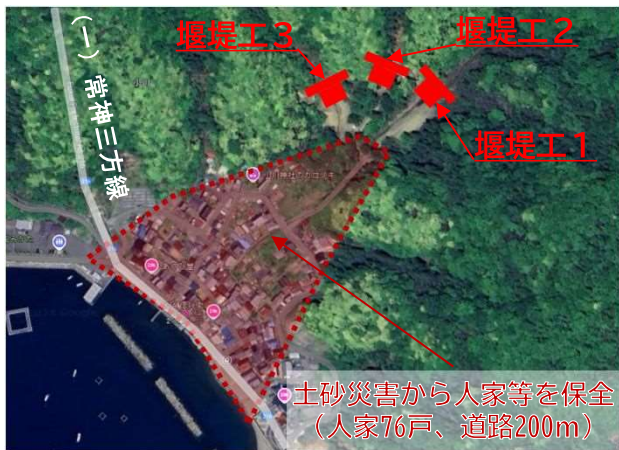


堀川(若狭町)

堰堤工 1

【効果】 堰堤の整備により、土石災害（土石流）から、いのちとくらしを守る

■事業実施により、溪流からの土石流を堰堤工で捕捉し、人家等を保全



【after】対策後



【after】対策後



土石流により流れ出る大きな岩、流木などを含む土砂を堰堤工で捕捉

通常砂防事業



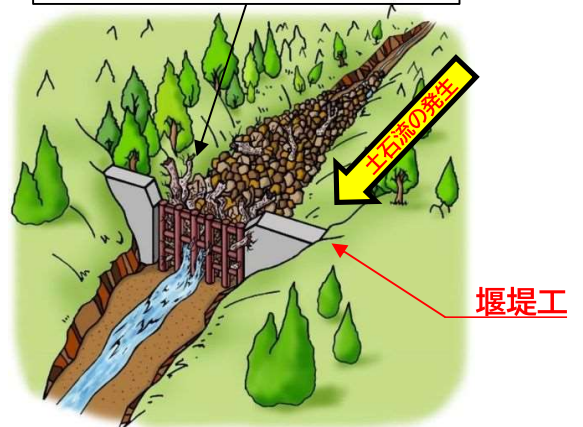
奈胡川(小浜市)

【効果】堰堤の整備により、土石災害（土石流）から、いのちとくらしを守る

■事業実施により、溪流からの土石流を堰堤工で捕捉し、人家等を保全



土石流により流れ出る
大きな岩、流木などを含む
土砂を堰堤工で捕捉



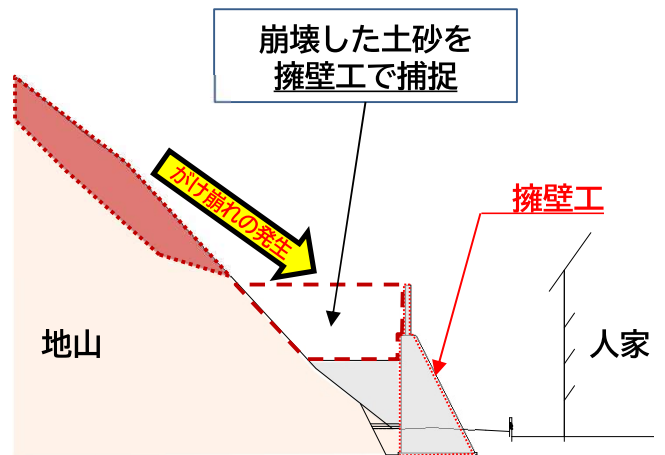
急傾斜地崩壊対策事業



加茂河原地区(福井市)

【効果】擁壁の整備により、土砂災害（がけ崩れ）から、いのちを守る

■事業実施により、崩壊した土砂を擁壁工で捕捉し、人家等を保全



【before】対策前



【after】対策後